

みずくらんど 2

福生市史研究

1986 早春



福生市

多摩川の渡し

江戸時代からつづいた多摩川の渡し（福生・牛浜・熊川）も、大正14年に多摩橋が架設されてから急激に衰退し、今はその面影もない。

この写真（岡野国蔵氏撮影）は昭和4・5年頃の熊川の渡りで、現在の睦橋の真下にあたる。当時は、内出と南でこの渡しを管理しており、内出と南の人々は無料で渡れた。渡し賃は徒歩（歩いて橋を渡る）は2銭、自転車は3銭であり、船に乗っても同じ料金であった。

（乙津不二男氏所蔵）